

平成30年1月羽島市教育委員会定例会会議録

○日 時 平成30年1月25日（木曜日）午後1時30分から午後3時15分まで

○場 所 羽島市教育センター 2階 研修室

○議事日程

- | | | |
|-------|--------|-----------------------|
| 日程第 1 | | 会議録署名委員の指名 |
| 日程第 2 | 報第 1 号 | 羽島市教育委員会の後援等承認の報告について |
| 日程第 3 | 報第 2 号 | 羽島市教育委員会の後援等承認の報告について |
| 日程第 4 | | その他 |
- 1 各課の事業進捗状況

○出席者

教 育 長	伏 屋 敬 介
教 育 委 員	今井田 眞千子
教 育 委 員	黒 田 淳
教 育 委 員	今 枝 甫
教 育 委 員	向 井 ゆかり

○説明のために出席した者

事務局次長	山 内 勝 宣
専 門 官	黒 田 昭 夫
教育総務課長	不 破 勝 秀
学校教育課長	増 田 恭 司
生涯学習課長	豊 島 博
スポーツ推進課長	箕 浦 勝 博
北部学校給食センター所長	竹 内 弘 明
兼南部学校給食センター所長	

【午後1時30分 開会】

△開会

◎教育長 本日は、1月定例教育委員会ということで、寒い中、お集まりをいただきましてありがとうございます。

新年、平成30年も、あっという間に、1月の下旬になってしまいました。

また、平成29年度も、あと、残すところ2ヶ月余りとなりました。

正月明けて間もなくの時期から3月にかけて、平成29年度のまとめの作業や会議と平成30年度に向けての事業計画、教育計画、予算案等の策定やそれに関わります会議等ということで、本当に多忙な毎日が続いております。

そうした中、1月7日の、羽島市成人の日記念式典では、教育委員さん方にも大変お世話になりました。

参加者数も参加率も、ここ5年の間では一番多く、また高い状況でございました。

翌日の新聞には、良い形で大きく報道されておりました、大変良かったと思っております。

また、1月14日には、消防出初め式、午後には能楽を楽しむ会大仏発表会、21日には、今回から桜堤サブセンターで開催されることになりました市民新春マラソン大会、28日は、これも今回から桜堤サブセンターで開催されることになりましたスポーツ少年団の駅伝競走大会、2月11日には、若獅子駅伝競走大会、2月18日には、テコンドーのジュニアの大会と、ほぼ毎週のようにスポーツ関係行事等が続きます。

1月26日の特別支援教育助成会役員会、1月27日の生涯学習推進市民大会、1月29日の羽島市教育実践記録表彰式、2月6日の総合教育会議、2月8日の学校保健研究大会、2月9日の特別支援教育助成会総会等、教育委員さん方にもご出席をいただかなければならない会議等も、これからしばらく続くこととなります。

大変お世話をおかけしますが、よろしく願いいたします。

子どもたちのインフルエンザの流行状況でございますが、今シーズン最初のインフルエンザによります学級閉鎖は、昨年12月19日から20日にかけて、竹鼻小学校3年3組で実施しまして、その後昨年の内は、竹鼻小学校の2つの学級がさらに学級閉鎖を実施いたしました。

1月に入りまして、竹鼻小学校の2学級、羽島中学校の1学級、西部幼稚園の年中組、正木小学校の1学級、中央中学校の1学級が学級閉鎖を行いました。

本日現在では、竹鼻小学校の2年1組が、本日と明日の2日間学級閉鎖を実施しております。

そして、小熊小学校の1年1組が、明日1月26日、1日学級閉鎖を実施いたします。

今後の流行の拡大を防ぐため、手洗い、うがい、換気等の徹底を図っていかねばならないと考えております。

では、本日の、1月定例教育委員会、よろしく願いいたします。

それでは、議事に入りたいと思います。

本日の会議は、追加議案を含め報告案件が2件です。

できるだけ能率良く進めたいと思いますので、よろしく願い申し上げます。

◎**教育長** 本日は、5名の委員が出席しており、会議は成立いたします。

本日の議題は、先程申し上げましたとおり報告案件が2件です。

△日程第1 会議録署名委員の指名

◎**教育長** 日程第1 会議録署名委員の指名を行います。本日の会議録署名委員は今井田委員さんをお願いいたします。

△日程第2 報第28号 羽島市教育委員会の後援等承認の報告について

◎**教育長** 次に、日程第2 報第2号 羽島市教育委員会の後援等承認の報告についてを議題といたします。

まず、学校教育課関係分について説明願います。

◎**学校教育課長** 以下の後援事業の申請者、目的、事業開催内容等を説明報告する。
(岐阜聖徳学園大学 平成30年度フレンドシップ事業)

◎**教育長** 次に、生涯学習課関係分について説明願います。

◎**生涯学習課長** 以下の後援事業の申請者、目的、事業開催内容等を説明報告する。
(創立50周年記念羽島市美術協会展)
(日比野友有子リサイタル実行委員会 Pace～パーチェ～ 平和の光)
(羽島市日本伝統芸能継承者育成の会 第5回演奏会)

◎**教育長** この議題は、報告案件ですので、よろしく願いいたします。

△日程第3 報第3号 羽島市教育委員会の後援等承認の報告について

◎**教育長** 次に、日程第3 報第3号 羽島市教育委員会の後援等承認の報告についてを議題といたします。

スポーツ推進課関係分について説明願います。

◎**スポーツ推進課長** 以下の後援等事業の申請者、目的、事業開催内容等を説明報告する。
(第2回全国少年少女選抜テコンドー選手権大会)

◎**教育長** この議題は、報告案件ですので、よろしく願いいたします。

△日程第4 その他 各課の事業進捗状況について

◎**教育長** 次に、日程第4 各課の事業進捗状況についてを議題といたします。事務局より順次説明を願います。

◎**教育総務課長** 平成30年度予算についてですが、査定が1月23日の市長査定を最後に、終了したところです。

予算案の内示は、2月に入ってからと思われ、教育委員会関係の予算案については、2月定例教育委員会にてご審議いただく予定をしておりますので、よろしく願いいたします。

教育総務課からは、以上でございます。

◎学校教育課長 学校教育課から報告させていただきます。

12月19日から1月25日までの期間に学校からあったいじめの報告は、小学校1件でした。

これまでの案件を含め、保護者も含め対策をしています。

次に、12月の不登校につきましては、7日以上欠席した児童生徒数は、前年と比べ、小学校は減少傾向ですが、中学校は増加傾向です。

12月末現在で、不登校を理由に累計30日以上欠席した児童生徒数は、前年度と比べ小学校は大幅に減少、中学校は横ばいの状態です。

ただし不登校以外の病気その他の理由で休んでいる子たちの中にも、不登校の傾向の子たちも多くいます。

今後も個別指導を関係機関も含め取り組んでいきたいと思えます。

3学期は1年の成長を実感できるよう、背中を押すことができると考えています。

次に、児童生徒の交通事故については、今年度の件数は数も多くなってしまっている状況で、1月現在で合計40件の報告がありました。

1月にも1件の報告がありました。

自転車等の運転中の事故が多く注意を促していきたいと考えています。

学校事故については、1月に入り1件ありましたが大事には至っておりません。

インフルエンザの流行については、現在のところかなり広がっている状況です。

不審者情報については、12月5日から1月15日までの間は、情報がありません。

学校教育課からは、以上でございます。

◎生涯学習課長 生涯学習課から報告させていただきます。

1月7日に行われた成人式記念式典への出席ありがとうございました。

今年は、795名中670人が出席され、84.3%の高い出席率の数多くの新成人の方に参加いただけました。

大変良い式になったと思えます。

今年は、今年の一文字を新成人の子たちに募集し、「挑」という字が選ばれて、それに関わる取り組みを行わせて頂きました。

文化関係では、2月4日に市美展少年の部の表彰式が行われます。

今年の応募件数は、絵画の部658点、書写の部701点、立体作品76点、特別支援学校の部15点、今年からできた特別支援学級の部11点でした。

パブリックコメントの募集をした、人権施策推進指針については、2月の定例教育委員会で案を報告させていただきます。

同じくパブリックコメントを募集した、子ども読書推進計画についても、2月の定例教育委員会で審議頂く予定になっています。

最後に、1月27日に文化センターで、平成29年度羽島市生涯学習推進市民大会が行われますので、是非ご参加下さい。

生涯学習課からは、以上でございます。

◎**スポーツ推進課長** スポーツ推進課関連の事業進捗状況をご報告いたします。

2月18日にかんぼの宿岐阜羽島において全国少年少女選抜テコンドー選手権大会が行われます。

それに関連して、トップアスリート育成支援事業の一環で競技体験教室も開催予定です。

羽島市として、テコンドー関係の全国大会規模の大会や強化合宿を誘致し、市民に競技の魅力を知ってもらえるような取組を行っていきたいと思います。

2月3日には、防災ステーションにおいてシドニー五輪テコンドー競技女子67kg階級、銅メダリストの岡本 依子さんを招いて市内の小学生約30名のテコンドー体験教室を開催する予定です。

ソフトボール競技についても東京五輪で、五輪競技に採用されることから、シドニー五輪銀メダリストで、淑徳大学ソフトボール部監督の増淵 まりこさんを講師に招いて、2月12日に桑原学園体育館においてソフトボール教室を開催する予定です。

以上でございます。

◎**事務局次長** 平成30年度予算については、1月23日に市長査定が終了し、3月議会に上程される予定です。

主な事業といたしましては、工事関係では、竹鼻中学校武道場の建築工事、各市立学校の体育館に災害時に備えてのW i F i 環境を作る工事を行います。W i F i 環境については、平時も利用できることを前提としていますので、整備をしているタブレット端末にも活用できればと考えています。

コミュニティスクールについては、2年目を迎え、更なる推進を図るために、新事業としてコミュニティスクール推進事業を創設します。

運営協議会を各学校区ごとに発足し、横の連携が取れるように助言できる立場のディレクターを市に置いて、推進を図ります。

西部幼稚園においては、障がい児に対応できるように支援員を1名増員します。

学校教育関係についても特別支援教育サポーターを2名増員、適応指導教室こだまの教育相談員を1名増員し支援の強化を図ります。

私からは以上です。

◎**今枝委員** お話の内容と関係しませんが、お尋ねしてもよろしいでしょうか。

新聞報道で、岐阜市が夏休みに教員が16連休取れるようになるという報道がありました。

それぞれの自治体によって実態が違ってきて、他市が、大きな変更するとアドバランを揚げられ、自治体によって差ができて、今後の羽島市はどういう体制でやっていくんですか。

◎**教育長** 教育長が集うような会議では、今後どうあるべきかというような話がいつも出ています。

義務教育の段階では、みんな同じ様な特色がない画一的な教育という時代が、昭和22年から長く続いていましたが、昭和59年の臨時教育審議会から改革というのが前面に出

されて、変えて行かないのが遅れているかのような風潮になり、自治体が競ってやっていることを出すようになりました。

それに拍車を駆けたのが、教育委員会制度の改正で、教育委員会が独立していたのが首長と連携するようになって、更に変わりました。

果たして、変えていくことが正解なのか、議論されている状態ですが、やっている取組の整理をしないといけないと考えています。

羽島市では、義務教育学校の開校、小中一貫教室、キッズウィークの創設という取組の効果を検証することが大切で、やって終わりでは、子供たちのためになりません。

それぞれの市町村の教育委員会が独自でやっていって、県の教育委員会の存在が薄れているのが現状です。

◎**今枝委員** 財政豊かな岐阜市のような所は、どんどん独自性を出して、市町村によって教育の質ややることが違うのが気になります。

義務教育学校の白川郷学園は、前期課程でも後期課程と連携した英語教育を始めるようです。

それぞれの裁量でやることが、良いことなのか。

◎**専門官** 羽島市もタブレットを導入しているし、桑原学園でも後期課程の先生が、教科担任で前期課程の子たちを教えていて、決して負けてはいません。

ただ、記事にはなっていません。

◎**向井委員** 岐阜市は、ベネッセと連携していることを先日の研修で発表していました。

◎**専門官** 羽島市も岐阜市と提携していますし、エアコンも整備し、ICT教育も進めていますが、お金がかかることばかりです。

◎**今枝委員** 財政は膨らむ一方になってしまいます。

研修の時に、先進的な取組をしている岐阜市や関市が発表されましたが、効果が見えてきません。

成果主義のようになるとつらいですね。

◎**専門官** 勉強については、長い目で見ないといけません。

財政難なので、トイレの洋式化でも、豊かな所は、完全洋式化かもしれませんが、羽島市は、50%以上ということになります。

◎**今枝委員** 学校訪問に行くと、どの先生も一生懸命です。

子どもたちにとってどうなのかというのが、一番大切で、野球でも施設を整えたからといって優勝できるわけではありません。

他の自治体の先進的な取組が新聞等に載ると、保護者も不安になると思うので、上手に

説明しないといけないと思います。

◎**学校教育課長** 羽島市にも義務教育学校については、他の自治体から多くの関心が寄せられています。

やらなければいけないと切実な問題のようです。

◎**専門官** エアコンについてもPRできていませんが、山口県の宇部市の方がわざわざ視察に来ました。

他の自治体もやれていない所が、たくさんあります。

◎**教育長** やることの花火を打ち上げるだけでなく、検証をすることが大切です。

この先、各自治体バラバラにやっていくのかそうでないのか、良いのか悪いのか難しいです。

◎**今枝委員** どこまで、はずしてしまって良いのか分かりません。

◎**向井委員** 羽島市の中でも学校によって色々と違うので、統一感を持たなければならないことを市で決めてもらって、桑原学園でも良いことがあれば、伝えてもらって、羽島市全体が良くなればと思います。

◎**教育長** 学校教育関係では、小中一貫教育とコミュニティスクールを今後進めていきます。良いことは、他の学校区とも共有できるようにしたいと思います。

◎**教育長** 今後の予定としては、2月6日の予定で、第2回目の総合教育会議を実施する予定でございます。

内容につきましては、小中一貫教育及びコミュニティ・スクールの現状と今後の道德教育のあり方につきまして、事務局より説明させていただき、その後、教育委員さん方と市長との意見交換をさせていただく予定でございます。

よろしくお願ひいたします。

◎**教育長** 他にご意見等ございますか。

【意見なし】

△閉会

◎**教育長** 以上をもちまして、平成30年1月定例会教育委員会を閉会いたします。

次回の定例会は、2月22日（木）13時30分から、教育センター2階研修室で行いますので、よろしくお願いいたします。

ありがとうございました。

【午後3時15分 閉会】

会議の概要を記載して、相違ないことを証するためここに署名する。

教育長 伏屋 敬介

委員 今井田 眞千子